

2017

東京工科大学のご案内

メディア学部

- メディア学科

応用生物学部

- 応用生物学科

コンピュータ
サイエンス学部

- コンピュータサイエンス学科

デザイン学部

- デザイン学科

医療保健学部

- 臨床検査学科
- 看護学科 ●臨床工学科
- 理学療法学科
- 作業療法学科

東京工科大学大学院
バイオ・情報メディア研究科

- バイオニクス専攻
- コンピュータサイエンス専攻
- メディアサイエンス専攻
- アントレプレナー専攻

東京工科大学は
実学主義教育を通して
社会に役立つ人材を育成します

明日の社会を見すえ、常に進化を続けています。



東京工科大学

ごあいさつ



学園長・理事長
片柳 鴻

科学技術の進展はめざましく、現在の社会のスピードに対応した先端的な知識や技術を体得させるためには、既存の学部や学科の教育で対応することは困難です。このため既存の学部や大学院の改革はもとより、新しい学部や新しいコースの設立を積極的に実現してきました。

本学は1986年の工学部開設以降、メディア学部、応用生物学部、コンピュータサイエンス学部、デザイン学部、医療保健学部を次々に創設して発展してきました。2015年4月にはサステイナブル工学を教育研究する新たな工学部を設置しました。

医療系と芸術系の教育は蒲田キャンパス、技術教育と研究開発は八王子キャンパスにて展開。それぞれのキャンパスの学部編成、立地環境など、その特長を有機的に活かせる理工系総合大学に一步、踏み出しました。

21世紀の社会に貢献できる有為な人材を育成するため、本学園は今後ともこうした機動的な教育改革を進めていきます。

企業および団体の皆さまにおかれましては、東京工科大学からより多くの学生の採用を賜り、さらに新しい次元へと発展していただけますことを心より祈念しております。



学 長
軽部 征夫

本学が教育理念の中核に定めている「実学主義教育」、それはビジネス社会で活躍できる知識や技術、スキルの学修と社会や技術・スキルがどのように変化してもこれに適応できる柔軟な考えを持つ人材の育成を目標としています。

先端的な科学技術に対応する教育・研究のために最先端の施設を整えるだけでなく、適応力と実践力で「一步踏み出せる力」を養成するため、本学は以下の6つのラーニング・アウトカムズ(学修の成果)を定めています。

- 1) 国際的な教養
- 2) 実学的専門知識と技術・スキル
- 3) コミュニケーション能力
- 4) 論理的な思考能力
- 5) 分析・評価能力
- 6) 問題解決能力

本学の学生は誠実で、どんな仕事にも挑戦する適応力を身につけていますので、必ずや貴社の発展のために貢献してくれるものと確信しています。皆様方のご理解とご支援を、お願い申し上げます。

専門分野：バイオテクノロジー・バイオエレクトロニクス

略歴：東京大学先端科学技術研究センター教授／東京大学国際・産学共同研究センター長／東京大学名誉教授／日本知財学会顧問／フランス政府教育功労賞／バイオセンサー国際賞／文部科学大臣賞／他多数受賞

東京工科大学の教育

アクティブラーニングで、 変化に適応していける実践的人材を育成

「実学主義教育——アクティブラーニング」とは、専門分野の基礎をしっかりと教育することで、社会や生活、ビジネスや技術がどのように変化しても、常に適応していける優れた人材を育成することを目標としています。その実践のために、本学では「基本理念」と「三つの具体的理念」を掲げています。

この理念に基づき、次代を担うにふさわしい実践力や創造性、高度なICTスキル、そして国際感覚を身につけた本学出身者たちは、幅広い企業で高い評価をいただいております。

大学生活を単に学問の場とするだけでなく、その先の実社会での活躍に向けて支援する。それが東京工科大学のポリシーです。

東京工科大学の基本理念

生活の質の向上と技術の発展に
貢献する人材を育成する

実現のための三つの具体的理念

1. 実社会に役立つ専門の学理と技術の教育
2. 先端的研究を介した教育とその研究成果の社会還元
3. 理想的な教育と研究を行うための理想的な環境整備

東京工科大学教員の行動規範

東京工科大学の“ONLY ONE”

- 時代の先端分野を学べる独自の学部
- 実践的&ユニークなカリキュラム
- 実務経験豊富な教員ラインアップ
- 外部機関や海外大学との多彩な提携
- 理想を具現化した未来型キャンパス

東京工科大学の“BEST CARE”

入学から卒業、そして就職までの学生への指導&サポートについて、全教職員が一丸となり“BEST CARE”を実現しています。

教育の
BEST CARE

研究の
BEST CARE

就職の
BEST CARE



八王子キャンパス



蒲田キャンパス

実学力=国際教養+批判的思考+創造力

本学では「実学主義教育」に基づき、実社会のニーズに応えられる専門力を身につけた人材を育成してまいりました。これに加え、海外で活躍できる国際教養を身につけ、批判的な思考から問題を発見し、高い創造力で解決できるプロフェッショナルを目指し、教育改革を進めています。

学生を実社会の現場に参加させ、働くことや企業・職種を体験的に理解するための「企業

インターンシップ」、ボランティア活動を通して社会を知り、利他的価値観を養成するための「サービスマーケティング」を単位化して実施。さらに、就業力カルテ(実学カルテ)を導入することで、就業についての自己能力を学生一人ひとりが客観的に把握・理解し、目標を設定し、計画的に能力向上を支援する教育システムを採用しています。

学部構成とコース制

企業・社会の第一線で、高度な専門性を身につけた即戦力となる人材へのニーズが高まる中、本学では2007年度よりコース制を導入し、より専門教育を実践していく体制を整えています。各コースには、その分野の専門知識・技術を効率的に習得できるように関連する科目をまとめており、将来の進路を明確に意識しながら

学習することができます。

本学のコース制は一般的な学科とは異なり、関連する科目の集合体ともいえる柔軟な枠組みです。よって、本学の特徴である“興味ある科目を分野を越えて選べる柔軟な履修システム”も継承。幅広い知識・視野と高度な専門性をバランスよく身につけられる体制としています。

医療保健学部

チーム医療の一員として自立した専門職の視点を持ち、 コミュニケーション能力、コラボレーション能力と ICTスキルに優れた医療専門職を育成しています。

本学部におけるコミュニケーション (Communication) 能力とは、最適な医療を患者さんとともに選択し、医療事故を防ぐための対話力の向上を図ります。

また、コラボレーション (Collaboration) 能力とはチーム医療において各医療専門職と協働し目標を達成できる能力を身に付けます。

ICTスキルとは、コンピュータ (Computer) のプログラミングの基礎などを学び、ネットワークの活用などを学修し、電子カルテや電子情報の伝達・整理に必須なICTリテラシーを習得します。

さらに、医療分野への応用が期待されている人工知能 (AI) や医療IoTを活用できる医療専門職を育成します。工学系大学の資産を活かした本学部5学科では、この「3C」がこれからの医療の中心と考えます。

臨床検査学科 2018年3月第1期生卒業

臨床検査データ解析のスペシャリストである臨床検査技師



医療の細分化や検査の高度化が進む現在、臨床検査技師は医療の現場で不可欠な存在です。

1・2年次では基礎教養とともに臨床検査の基礎科目を学び、実習を経験します。3年次の臨地実習では最先端医療を展開する病院と連携し、臨床検査技師の主な業務を体験します。必要な知識、スキルだけでなく、社会人としてのマナーに至るまで身につけます。4年次には卒業研究として興味のある分野で臨床検査に関わる様々な研究を行い、その過程で今後の医療人として成長していく礎となる学術的探究心を培います。

臨床現場での実践力だけでなく、さまざまな課題に対する問題解決能力や人間力を養う土壌をはぐくむためにPBL (Project Based Learning; 問題解決型授業)、ルーブリック (Rubric; 評価指標と評価基準を示した成績評価法)、臨地実習前OSCE (Objective Structured Clinical Examination; 客観的臨床能力試験) への取り組みなど細かな工夫がされています。これらの学修を通じて実践能力を養い、医療の現場で的確に行動できる高い人間性を持った人材、臨床検査学の将来の発展に貢献できる人材、社会や経済あるいは技術の変動に適應できる柔軟な人材を育成しています。

看護学科

「生きる力」を支え、多様なニーズに応えられる看護



「看護職にとって、患者さんの気持ちに寄り添い『生きる力』を支える役割が最も重要である」と考え、幅広い視点から看護を学べるカリキュラムを実施しています。電子カルテや医療機器の操作に必要なスキルを学ぶとともに、模擬患者による演習では現場を再現した4床の模擬病室を用意し、臨床で同時進行する事態への対応をトレーニングします。

また、学科を越えて連携協働し、ICU等の高度な設備を使いながらの実習など、リアリティ・ショックに対応できる看護を体得させています。医療技術を自主的に確認できるe-Learningシステム“スキルラボ”も採用。

訪問看護や産業看護にも視点を置き、多様な患者さんに対して自分で考え実践できる学生を養成しています。

臨床工学科

伝統と実績で、医療の最前線で活躍できる臨床工学技士



工科大学として培ってきたバイオ・コンピュータ・メディアなどの教育・研究の実績に加え、臨床工学技士育成のバイオニアである片柳学園の伝統を受け継いだ学科です。

高度先進医療や人工臓器など医用工学の研究と臨床の最前線から招聘した教授陣と、最新鋭の医療機器を完備した学習設備により、医学・工学双方の原理原則に基づいた丁寧な教育を行っています。臨床実習は、首都圏一流医療機関にて実施。さらにリベラルアーツ教育や卒業研究などを通じて学士力の充実も図ります。

これらにより、急速に進歩する医療と社会の変化に対応可能な、明日の臨床工学技士を育成します。

理学療法学科

「豊かな人間性」と「活かせる技術」を持った理学療法士



理学療法学科のカリキュラムは、1年次から臨床実習があり、医療人としての態度や礼節を早期に身に付け、その後の学内教育で高い目的意識をもって取り組めるように構成されています。また、1年次にも積極的に専門科目を配分し、早期から基本的技術や専門知識の修得に努めるなど、卒業してすぐに現場で活躍できることを目指して教育を進めています。

地域包括ケアを意識し、行政（大田区）との連携にも力を入れています。具体的には、大田区と共同で進めている「大田区健康効果大学」への学生参加をはじめとして、地域の方々の授業参加などです。

今後は、語学に優れた講師陣の持つ海外とのパイプを生かして、国際的な感覚を持った人材育成にも注力していく予定です。

作業療法学科

知識・技術・実行力を備え、人間性豊かな作業療法士



作業療法の実践に必要な知識と技術を備え、自身の特性と個性を發揮して保健医療福祉の多彩なニーズと多様な場面で活躍できる作業療法士の養成を目標に、教育指導体制を整えています。知識技術の基盤作りを支える学内教育と、早期からの臨床場面、実践場面での体験実習から評価実習、総合実習へと段階的に配置された臨床実践教育が学生教育のコアとなっています。これらは、経験豊かな教員と実績のある協力実習施設との緊密な連携によって進められていきます。少人数体制により実現できる教員と学生の人間関係は、学生の個性と感性を磨き、利用者の立場に立って、お一人お一人のリハビリテーション課題を解決していく専門職の一員となるように学生を育てていきます。

社会で役立つ「もの」や「こと」を実践的に企画し、新しい発想でデザインして「かたち」にできる独創的なデザイナーを育成しています。

デザイン教育にとって重要なことは、世の中の最新の知識と情報を活用し、持続可能な社会に向けての国際的な流れの中でデザインを考えることです。

本学部は「ひと」に役立つデザインを学ぶ場です。

また、常に暮らしにおける身近なことを意識し、都心に近いキャンパスならではのフィールドワークを活かし、私たちの日常にある様々な事象から問題を発見し、解決方法を企画・提案する力を養成します。

自分の感性で発案するための「感性演習」と、現場で役立つことを意図した「スキル演習」。

1年次からの演習を中心とするデザイン教育によって、自らの発想に基づき、社会に役立つ実践力を育みます。

基礎的な学修で得た広い視野から選んだ、「視覚と伝達」「映像と構成」「空間と演出」の3つのデザインのコースの中では、単にデザインの専門能力だけでなく、企画や営業などの幅広い職種に求められるチーム力や提案力を身につけます。

アート表現を社会に提示するのではなく、デザインスキルに裏付けされた発想力を持ち、生活者の問題を解決する、そのような意識を持った人材を社会に送り出すことが、デザイン学部の実学主義教育です。



視覚と伝達コース

視覚による情報伝達が広がる現代の暮らしを背景に、イメージや情報を的確に相手に伝える手法を学ぶことを目的にしています。演習では、グラフィックデザインの技術や手法をベースに、情報を整理する力、問題を見出し解決する力、相手の要望に対応し新たな提案ができる力を養うことに主軸をおいたテーマを設定しています。卒業後は企画・広報・印刷デザイン・Webデザインなどの分野、および視覚的なコミュニケーションを通してクリエイティブな発想で活躍できる人材育成を目指しています。

空間と演出コース

プロダクト、インテリア、空間演出まで幅広い領域をデザインの対象とし、個別のデザインスキルの習得とともに、グループワークを通じた包括的なデザインの提案を行っています。演習課題では、本キャンパスのある蒲田エリアから実在の空間をフィールドに、少人数でのチーム編成で取り組んでいます。調査、企画、提案、表現技法、プレゼンテーションといった、一連のデザインプロセスに具体的に取り組む中で、デザインの背景となるさまざまな環境を考慮しつつ効果的に空間を演出していく能力を体験的に習得しています。

映像と構成コース

映像表現の基本となる考え方とイメージーションを映像化するための表現方法を学びます。

既存の枠を超えた斬新な表現を追求するとともに、企画(絵コンテ)・演出(撮影)・編集・仕上げ・発表を実践し、アイデアを作品として定着できる力を養います。

演習では、情報伝達のための映像表現という観点のもとに、実写、写真、モーショングラフィックスなどの手法を用いて、さまざまなメディアにクリエイティブな視点でアプローチしていく力を身につけます。

工業デザインコース (2019年3月卒業予定)

人の営みとデザインの関わりを理解し、総合的にプランニングできる人材を育成します。

具体的なデザインの企画・提案を多数体験しながら、デザイン能力やプロジェクトに必要なスキルを身につけます。感性とスキルの演習で身につけた基礎力をベースに、3年次後期からはインテリア・ディスプレイ・空間の演出について学ぶ「空間デザイン専攻」と、車両・機器・家具・雑貨などの製品のデザインを設計する「工業デザイン専攻」のいずれかを選択し、専門性を高めます。

急速に進化するメディアの知識と技術・スキルを学修し、 実践力と創造性に優れたメディアエキスパートを育てています。

メディア学を、コンテンツ・社会・技術の3要素から体系的に学びます。

それらを通して、デジタルメディア技術とICTの力も身につけます。

メディア学部独自の演習方法である「プロジェクト演習」では、

産学連携のプロジェクトも多く、メディアコンテンツの制作と活用の実際を修得できます。

学年を越えたチームで活動するため、企業において必要な問題解決力や

コミュニケーション力も身につけます。

キャリア教育には学生同士で評価・分析する課題が含まれており、

「批判的思考力」が養われます。また、メディアの基礎を学ぶメディア基礎演習では、

メディアコンテンツ制作を題材として技術を学ぶ演習も多く、「創造力」が養われます。

メディア学部では、メディアコンテンツの制作技術だけでなく、それにより、人と人、人と社会を結ぶ技術などを

著作権の知識も含めて学修し、メディア社会で活躍できる力を身につけます。



コンテンツ創作コース

社会や企業の活動などを豊かに展開させるメディアコンテンツの企画・制作・配信ができる能力を持った人材を育成します。アニメ・映像・音楽などを具体的な対象とし、最新の機材を用いて創作を学修します。単に制作のスキルを学ぶのではなく、制作方法や制作技術などに重点を置いて学びます。確かなメディアの基礎を修得したうえでコンテンツ創作に重点を置いて専門を学びますから、企画力・応用力・実践力のある専門家が育ちます。

ソーシャルメディアサービスコース

メディアを活用して人と人、人と社会を結ぶ方法と技術を学びます。教育・文化・ジャーナリズム・地域サービスなどにおけるメディアコミュニケーションが対象です。メディアを利用した教育方法や、そのためのコンテンツ開発、ネットワークを利用した人を結ぶシステムの開発などを学びます。社会や文化と技術の両方の知識と方法を併せ持ち、福祉や地域サービスなどを含む公共・教育・生活分野に強い人材が育ちます。

インタラクティブメディアコース

メディアの最先端の技術を用いて、生活を豊かにする方法と技術を学ぶコースです。コンピュータを便利に使うインタフェース、ゲーム、双方向通信、マルチモーダルインタフェースの技術を学びます。エンタテインメントとしてのゲームだけでなく、教育を目的としたシリアスゲームの知識と方法も身につけることができます。実際にハードウェア・ソフトウェアを作成することが多く、情報システムを構築する力のある人材が育ちます。

メディアビジネスコース

メディアを活用した多様なビジネスを学び、新しいビジネストレンドを提案できる力を養成します。ビジネス環境や情報化社会に対する幅広い理解とビジョンを修得します。音楽配信などのコンテンツビジネスや新しい広告技術などの分野も含みます。メディアサービスの分析・評価の方法も身につけます。実在の企業の事例を挙げながらマーケティング研究に取り組んだり、消費者や企業の意思決定原理やマクロ政策決定の仕組みなども身につけることができます。



応用生物学部

**生体のもつ優れた機能を応用したり、
模倣して産業に応用することができる実践的な人材を育成しています。**

本学部の実学主義とは

- ① 社会の変化に適応できる人間力を育むこと、
- ② 実社会で活躍するための専門性を育むこと、
- ③ 社会へ羽ばたくための就業力を育むことの3点より成ります。

1,2年生で普遍的で国際的な教養と生物・化学などの基礎科目を学び、豊かな人間性を形成しています。

また、関連する学問領域を学んだ後に、実学に即した4つのコースが用意されています。

バイオテクノロジーコース、環境生物コース、先端食品コース、先端化粧品コースです。

将来の目標や興味に合わせてコースを選択し、専門的な講義や演習・実習を通して、専門分野を深く追求していきます。

社会から求められる人材になるには「社会人基礎力」が必要です。

本学部では入学直後から計画的にこの力を身に付けていく「実践型キャリア教育」を展開しています。

本学ではコミュニケーション能力、論理的思考力、分析・評価能力、問題解決力を

ラーニング・アウトカムズ(学修の成果)と定めて、4年間でこれらの能力を身につけます。



バイオテクノロジーコース

最先端のバイオテクノロジーを駆使して、生活や医療の質を高める技術を追求めます。

遺伝子工学を利用した医薬品、生体高分子を利用したバイオマテリアル(生体機能材料)、半導体技術とバイオテクノロジーを融合させた医療センサーなど、幅広い応用プロダクトの開発に貢献する技術を身につけます。

研究を通し、専門的な知識や技術はもちろんのこと、困難な問題に直面した時に解決方法を見出すための「対応力」や「柔軟性」も育てます。

先端食品コース

人々の健康をサポートする食品の開発に、バイオテクノロジーを活用し取り組みます。

食品のおいしさ、栄養、生体調節といった機能を解析し、人がより健康であるために役立つ安全な高機能性食品の研究開発を通して、食品製造の最前線で活躍できる実力を伸ばしていきます。

化学や生物等の基礎的な科目から、食品科学や栄養科学といった主要な科目をしっかりと体得し専門研究の土台を築きます。

環境生物コース

地球環境の保全やエネルギー問題の解決などに、生物の高効率・省エネルギー機能を応用することを目指しています。砂漠の緑化、上・下水の浄化、バイオマスエネルギーの実用化にバイオテクノロジーを用い、生物多様性と持続可能な社会実現のために役立つ人材を育てています。

研究室では基本的な調査からスタートし、その調査手法を学生自らが考えることで、試行錯誤と本質を見極める体験を積み重ね、実力と自信を培います。

先端化粧品コース

肌と美と化粧品について、科学的な視点でトータルに学びます。皮膚・毛髪の生理機能、化粧品原料、製造技術、感性と感触など「肌の健康」と「化粧品設計」について、バイオサイエンスの専門教育と研究でアプローチします。

教員には化粧品メーカー出身者も含まれ、企業との接点がある研究室も多く、幅広い業界最先端の知識も得られるため、より実践的な学識とスキルを習得した、美と健康のエキスパートを育てています。

コンピュータサイエンス学部

School of
Computer Science

八王子キャンパス

**幅広い視野・柔軟性・チャレンジ精神を備え持ち、
社会の最前線で活躍し続けることのできるICTスペシャリストを育成します。**

21世紀社会の最前線で継続的に活躍できるICTスペシャリストは極めて重要な存在です。高い倫理観と確固たる基礎・基本を備え持つとともに、技術と社会との関わりを深く理解し、幅広い視野のもと柔軟な発想でチャレンジ精神を発揮できる技術者です。

このような考えのもと、学生たちはコンピュータの仕組みや計算の原理から先端ICTまでの基礎・基本を順次学び、社会の第一線で活躍できるICTスペシャリストに必要な基礎学力を身につけるとともに、PBLやアクティブラーニングによる新たな学びを通じて、将来にわたって継続的に最先端分野で働くことができる能力を培っています。

一方、身につけた技術・知識を実社会で役立たせるためには、学生たちが社会と関わりを持つことも重要です。そのために、本学部では、産学協働型プロジェクトとして、学部を挙げての先進的AI研究プロジェクト、医療IoT研究プロジェクトを積極的に推進し、学生の教育にも反映させています。



ソフトウェアコース

実践的な学習を通して、次世代のコンピュータシステムの構築や最新技術に基づく製品企画などに必要な知識を習得します。ICTの核心であるソフトウェアに関する深い理解と知識は、コンピュータ業界のみならず製造業など幅広い分野での活躍が期待されます。

ネットワークコース

最先端のネットワーク技術を学び、より便利で快適なネットワーク社会を実現する技術を身に付けます。通信機器の開発からネットワークの設計・構築・運用、ネットワークサービスの提供まで、学びは多岐に渡ります。

メカトロニクスコース

人間と共存する先端システムの創造に必要な知識を、メカトロニクス・機械工学・制御工学・知能化技術の4方向から実践的に学びます。人の暮らしや産業の様々なシーンで活躍するロボットや知能的な機械、最新鋭の乗り物などへの応用が主体です。

サービス・ビジネスコース

実践的かつ最先端のICTスキル習得と併せて、消費者のニーズに応えるサービスやビジネスの創造を目標としたマーケティングや企業経営などのビジネス知識も身に付けます。

システムエンジニアリングコース

最先端のソフトウェアシステム開発技術を実践的に学び、分析・設計・マネジメントまでを学びます。現代社会を支える安心・安全・快適なシステム開発を担う、インテグレーションスキルを持つ人材を育成します。

エンターテインメントコンピューティングコース

人の知能や五感、感性に密接に関わるテクノロジーを学び、人の心を豊かにする新しいコンピューティングを提案・創造する力を養います。エンターテインメントコンピューティングの第一線で活躍できるエンジニアを育成します。

生活環境デザインコース

情報通信技術を活用して生活環境をより良くし、人々が暮らしやすい安心・安全な社会の実現に貢献する人材を育成します。最先端の情報技術と生活環境に関する知識を学び、“ユーザーの目線と専門家の視点”を備えた人材の輩出を目指します。



「プロジェクト研究」を通じて幅広い視野、知識と技術を身につけ、 チームワークで問題を解決できる高度な技術者・研究者を養成しています。

現代社会の諸問題にはさまざまな要素が複雑に関係しているため、これに対処するには領域にとらわれない広範な視野や多様な分野の知識が必要です。そこで本学大学院では、分野を横断して学修と研究に取り組める画期的な教育課程を提供しています。その特徴は、本学の根幹をなす実学主義の精神を踏まえた「プロジェクト研究」にあります。これは、大学院生が研究室や専攻の枠を超えた「プロジェクト」に所属して研究を進める実践的な教育システムです。

学生は、多様な視点からの指導により視野・知識の幅を広げ、チームワークや協調・協働の手法を体得できます。

また、最先端の研究設備を有する産学連携の拠点「片柳研究所」を活用して、高度に専門的な研究環境で研鑽を積むことができます。

このシステムにより、本大学院は学際的に活躍できる高度専門技術者・研究者を育成しています。



バイオニクス専攻

これからますます注目を集めるバイオテクノロジーを、バイオテクノロジー分野・環境生物分野・先端食品分野・先端化粧品分野の4分野から包括的かつ総合的に扱い、研究・開発を進めています。

高度な測定器を備えた片柳研究所の最高水準バイオナノテクセンターは多くの企業や大学、地域の研究機関・研究者に開放され、彼らとの共同研究を通して、各所からの刺激的な情報が集まっています。

日々新たな発見が生まれ、毎年自己発信力のあるハイレベルな研究者や技術者を輩出しています。

メディアサイエンス専攻

ワークショップ型の講義を中心とし、メディア関連企業・自治体やクリエイターらと連携して、多くの大規模な創造的プロジェクトに取り組んできました。産学・地域連携を図りながら、学生と教員が積極的に議論を交わし、調査・成果発表・制作で専門スキルを身につけます。専任教員や客員教授が実施するプロジェクトへ、インターンシップとして参加する機会も多々あります。

モーションキャプチャやサラウンドビジョンをはじめとする先端設備を備えているので、確かな技術を取得した人材が育っています。

コンピュータサイエンス専攻

社会のインフラとして、安心・安全かつ環境にやさしい情報システムの実現に向けて、産業界出身者を交えた教育・研究体制の下、高いコンピテンシーを備える技術者・研究者を輩出する教育に努めています。

コンピュータサイエンス・リサーチセンター、クラウドサービスセンターなどの最先端の研究設備を擁し、プロジェクトマネージャー教育の研究、クラウドサービスの実践と研究、および将来の社会インフラの実現に対応できる分野横断のさまざまな先端研究を推進しています。これらの研究を通し、次世代を担う高度IT人材を育成しています。

アントレプレナー専攻

新規事業の創出・企業内ベンチャー・起業家(アントレプレナー)をキーワードに、バイオニクス・コンピュータサイエンス・メディアサイエンス分野などの最先端技術を事業化する能力を育成します。財務・知財・マーケティングなどの知識をもとに、事業を創造・イノベーションする手法を学びます。講義・グループプロジェクト・研究指導(論文、ビジネスプラン作成)を通し、起業家・ベンチャーキャピタリスト・各分野の専門家などを招聘して討論を行い、院生自身のビジネスプランを具体化させます。

就職実績

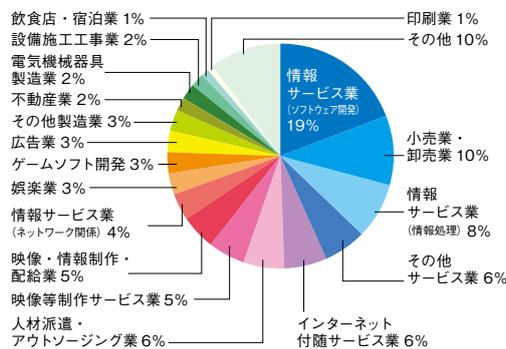
東京工科大学は社会から「就職に強い大学」として評価され、この厳しい就職状況下においても2016年3月(2015年度)卒業生の就職率は高い実績を残しました。これは、多くの卒業生が、幅広い業種の企業、官公庁など、各方面から認められていることを意味しています。

社会が求める学術的能力と人間的魅力は、「実学主義」教育で育まれますが、加えてキャリアサポートセンターを中心に丁寧な就職支援を行っていること、学生が高い意識を持って自身の就職に取り組んでいる結果が良好な就職実績に結びついています。

就職率 = 就職決定者数 / 就職希望者数 求人倍率 = 求人件数 / 就職希望者数

メディア学部

業種別就職先 (2015年度)



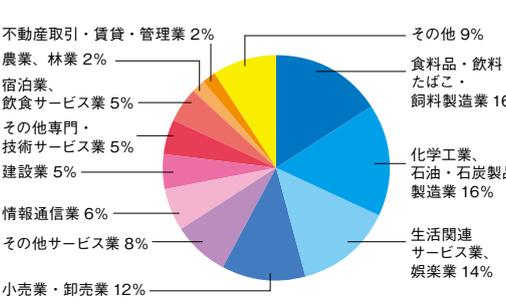
主な就職先 (過年度実績)

秋田テレビ/アクセントチャ・テック/ロジック・ソリューションズ/朝日広告社/アニメロイド/伊勢丹/インテック・ソリューション/エイトロウソフト/エイチ・アイ・エス/エクストリーム/NEC ソフト/NECフィールディング/NECネットエスアイ/NTTデータ/オリオンバス/カカコム/角川ヘラルド映画/キヤノン/キヤノンシステムサポート/キヤノンソフトウェア/京都アニメーション/共同印刷/グッド・フィール/クロステレビ/群馬銀行/警視庁/KDDI/ケーブルネット新潟/ケンウッド/コナミデジタルエンタテインメント/サイバーエージェント/サンエテレビ/GMOインターネット/JTBワールドパッケージ/静岡県庁/ジャパンケーブルネット/ジュビターテレコム/スカイアンドロード/スカイメディア/住商情報システム/西武百貨店/セガ・インタラクティブ/積水ハウス/全日空システム企画/全労済システムズ/ソニー/ソニー・ミュージックエンタテインメント/ソフトバンク/ソフトバンク・テック/ロジック/ソフトバンクモバイル/DeNA/TYO/テレビ朝日クリエイティブ/テレビ津山/テレビ東京ブロードバンド/テレビマンユニオン/電通/電通テック/東急百貨店/東放スタックス/東北新社/栃木県警察本部/ドワンゴ/ナムコ/西日本旅客鉄道/ニフティ/日本アイ・ピー・エム/日本電産/日本ヒューレット・パカード/日本郵便/ニューテレス/スーパーバーク/博報堂アイ・スタジオ/博報堂プロダクツ/バンダイナムコゲームス/東日本電信電話/東日本旅客鉄道/フォーラムエイト/富士通ピー・エス・シー/富士通マーケティング/防衛省/マーベラス/三井住友銀行/ミラト/武蔵野銀行/明治安田システム・テック/ロジック/メディア・パスターズ/ヤフー/USEN/有隣堂/ヨドバシカメラ/読売映像/楽天/リコーテックシステムズ/琉球新報社/ロボット

就職率 2015年度卒業生実績 **90.95%** **求人倍率** 2015年度卒業生実績 **6.9倍**

応用生物学部

業種別就職先 (2015年度)



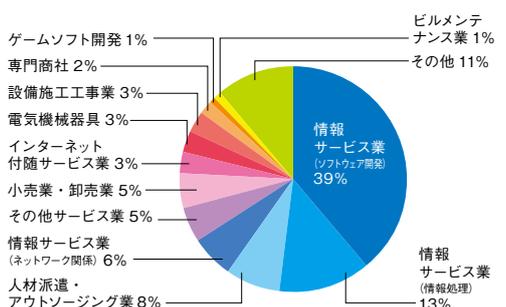
主な就職先 (過年度実績)

味の素冷凍食品/アスクレップ/アステラス製薬/アルビオン/伊勢半/井田産業/伊藤園/伊藤忠飼料/伊藤ハム/ウテナ/MSD/大山/小川香料/小野薬品工業/オホヨー乳業/オリオンバス/神奈川県警察本部/関東化学/北里研究所/キッセイ薬品工業/キヤノン/キャメル珈琲/杏林製薬/協和発酵キリン/警視庁/ケンコーコム/ケンコーマヨネーズ/江東微生物研究所/神戸屋/コーセー/合同酒精/コスメック/スローラッド/コニシ/サンテリカ/ジェイオーコスメティックス/参天製薬/CSLペーリング/シーボン/資生堂/シミック/シュクレイ/スズケン/セキ薬品/セコム/ゼリア新薬工業/総合警備保障/ダイキン工業/大正富山医薬品/大成ラミック/大和証券グループ本社/ちふれ化粧品/チャコット/DHC/東京コカ・コーラボトリング/東京めいらく/東邦化学工業/凸版印刷/ドトールコーヒー/ナムコ/ナリス化粧品/日揮ファーマサービス/日清テクノ/日清医療食品/日精樹脂工業/日東エフシー/ニプロファーマ/日本食研/日本水産/日本全業工業/日本光電工業/日本ペーリンガーインゲルハイム/日本天然物研究所/日本郵便/ノエビア/東日本旅客鉄道/久光製薬/ファンケル/ファンケル美健/プライムデリカ/プリマム/ホクト/三井リハウス東京/名鉄観光サービス/メディキット/メディサイエンスプランニング/メリーチョコレートカンパニー/メルク/森永乳業/モンベル/ヤクルト本社/ヤフー/理科研/理研ビタミン/YKK/わらべや日洋

就職率 2015年度卒業生実績 **97.62%** **求人倍率** 2015年度卒業生実績 **13.0倍**

コンピュータサイエンス学部

業種別就職先 (2015年度)



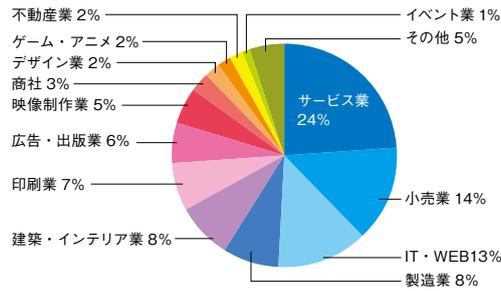
主な就職先 (過年度実績)

アルプス電気/伊藤忠テクノソリューションズ/インテック/エイトロウソフト/NECソフト/NECネットワークソリューションズ/NECネットエスアイ/NECフィールディング/NECモバイル/NSK/NSD/NTTアドバンステック/ロジック/NTT-ME/NTTソフトウェア/NTTデータ/NTTデータ・カスタマーサービス/NTTデータ・フロンティア/大塚商会/沖電気工業/カブコン/キヤノンソリューションズ/キヤノンマーケティングジャパン/協和エクシオ/クルーズ/クレスコ/警視庁/GMOインターネット/ジェイアール東日本情報システム/静岡県警察本部/商船三井システムズ/新日鉄ソリューションズ/セガ/総合警備保障/ソフトバンクグループ/損保ジャパン・システムソリューション/シャープ/セントラル警備保障/ソニービジネスソリューション/第一生命情報システム/DeNA/DTS/TDCソフトウェアエンジニアリング/テル/東京海上自動システムズ/東京消防庁/東京冷機工業/東芝情報システム/東芝ソリューション/東電通/ドコモ・システムズ/ドコモ・テック/ロジック/凸版印刷/ドワンゴ/西日本電信電話/日本銀行/日本コムシス/日本電気/日本電気通信システム/日本ヒューレット・パカード/任天堂/博報堂アイ・スタジオ/東日本電信電話/東日本旅客鉄道/日立アイ・エヌ・エス・ソフトウェア/日立ソリューションズ/日立システムズ/日立製作所/日立ビジネスソリューション/富士ゼロックス情報システム/富士通/富士通ピー・エス・シー/富士通マーケティング/プリズンシステム/ミクシィ/みずほ情報総研/三井情報/三越伊勢丹システムソリューションズ/三菱総研DCS/三菱電機ビルテクノサービス/ミライ/ヤフー/ヤマトシステム開発/USEN/ユニアデックス/横河電機/楽天/リコージャパン/リコーテックシステムズ

就職率 2015年度卒業生実績 **94.05%** **求人倍率** 2015年度卒業生実績 **6.3倍**

デザイン学部

■業種別就職先 (2015年度)



主な就職先 (過年度実績)

アイデア設計/アフィリエイト/インターネット/アクセス/アクセア/アズテックス/イニス/うかい/永昌堂印刷/カインズ/木屋/キャラット/クリエイティブエコー/くるなび/クロステレビジョン/ゲーテハウス/コーサー化粧品販売/産業編集センター/ジェイエスピー/シカクマル/システムディ/清和堂/画廊/タカラレーベン/千代田グラフィック/中央軒煎餅/つばめ/ティーズラボ/テイクアンドキョウ/ニース/design office 18/テレコムアニメーションフィルム/東京リスマック/東邦プラン/ニンジャドライブ/真井産業/ハイブリティ/ハミルトン/BTD STUDIO/ヒューマンネットワーク/弘文社/宏和デザイン/フクヤ/富双合成/ベネッセスタイルケア/丸二商会マルニスタジオ/メディアトラスト/ユー・アイ・エス/ユナイテッドアローズ/ヨドバシカメラ/グリムスグループ/クルーズ/コナン商事/新日本コンピュータマネジメント/シンボロ情報システム/大東印刷工業/タボット/テータウェアネットワーク/東京平坂/日興通信/マジカルキッチン/町田印刷/ミニストップ/メトロ製菓/ウインウィン/タフカンパニー/ロイヤルホームセンター/ヌーベルバーググループ/ヤマト包装技術研究所/横浜冷凍/メガネトップ/夢真ホールディングス/プラスティ/ Cygames/アソビモ/アットホーム/あたらす二十一年/ヴィレッジヴァンガード/コーポレーション/荏原印刷/クラウン/パッケージ/ケア21/サイバー・コミュニケーションズ/シマ/ジーユー/島忠/スパイク/チュンソフト/チョコレートデザイン/ティール・ワイ・オー/テイクフォー/日本交通/博報堂アイ・スタジオ/マイナビ/メガネスーパー/ヤフー/リッチメディア/リンク・セオリー・ジャパン/ロフト/ワヨ

就職率 2015年度卒業生実績 **93.33%** **求人倍率** 2015年度卒業生実績 **20.7倍**

医療保健学部

主な就職先 (過年度実績)

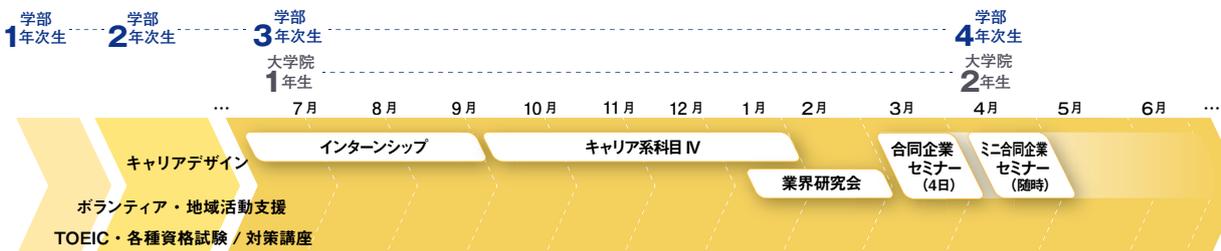
看護学科	看護師 厚木市立病院/荏原病院/海老名総合病院/大久保病院/大塚病院/神奈川県立病院機構/河北総合病院/川崎病院/関東中央病院/がん研究会有明病院/関東労災病院/北里大学病院/京都大学医学部附属病院/けいゆう病院/国立国際医療研究センター-国府台病院/国立成育医療研究センター/国立病院機構東京医療センター/駒込病院/神奈川県立病院/埼玉医科大学病院/埼玉県立小児医療センター/桐原記念病院/佐久総合病院/自治医科大学さいたま医療センター/順天堂大学東上野高齢者医療センター/湘南鎌倉総合病院/湘南鎌倉総合病院/昭和大学病院/江東豊洲病院/横浜市北部病院/信州大学医学部附属病院/聖マリアンナ医科大学病院・横浜市西部病院/聖路加国際病院/総合新川橋病院/総合東京病院/立川相互病院/多摩総合医療センター/多摩北部医療センター/千葉中央メディカルセンター/筑波大学附属病院/東海大学医学部付属病院/東京医科歯科大学医学部附属病院/東京医科大学病院/八王子医療センター/東京北医療センター/東京共済病院/東京慈恵会医科大学附属病院/葛飾医療センター/東京女子医科大学病院/東医療センター/東京都健康長寿医療センター/東京都済生会中央病院/東京武蔵野病院/東京労災病院/東邦大学医療センター大橋病院/大森病院/豊島病院/独協医科大学越谷病院/虎の門病院/日本医科大学付属病院/千葉北総病院/日本大学医学部附属横板橋病院/日野市立病院/平塚共済病院/広尾病院/墨東病院/松沢病院/三井記念病院/武蔵野赤十字病院/山梨大学医学部附属病院/横須賀市立うまわち病院/横須賀市立市民病院/横浜市立大学附属病院/横浜市東部病院/横浜市南部病院/横浜市立みなと赤十字病院/横浜南共済病院/横浜労災病院 保健師 静岡県熱海市/神奈川県茅ヶ崎市/神奈川県横須賀市/神奈川県予防協会/東京都/特別区(江川区、大田区)/宮崎県/東芝ヒューマンサポートサービス	就職率 100.0% 求人倍率 7.25倍
臨床 床 工 学 科	上尾中央総合病院/石川記念会グループ/板橋中央総合病院/茨城県厚生農業協同組合連合会/岩手医科大学附属病院/宇都宮脳脊髄センター/NTT東日本関東病院/大船中央病院/大宮中央総合病院/小田原市立病院/神奈川県立がんセンター/鎌倉総合病院/亀田総合病院/河北総合病院/川崎幸病院/行徳総合病院/慶應義塾大学病院/玄立聖君津病院/国際医療福祉大学熱海病院/公立昭和病院/埼玉県病院局/埼玉医科大学病院/国際医療センター/さいたま赤十字病院/桐原記念病院/静岡済生会総合病院/自治医科大学附属病院/順天堂大学医学部附属順天堂医院/聖隷福祉事業団/秀和総合病院/順天堂大学医学部附属浦安病院/湘南鎌倉総合病院/湘南藤沢徳洲会病院/新葛飾病院/聖路加国際病院/セコムメディック病院/善仁会/高島中央総合病院/千葉県病院/千葉徳洲会病院/筑波大学附属病院/都留市立病院/帝京大学医学部附属病院/東葛病院/東京医療センター/東京蒲田医療センター/東京警察病院/東京歯科大学市川総合病院/東京慈恵会医科大学病院/東京女子医科大学病院/八千代医療センター/東京都健康長寿医療センター/東京都済生会中央病院/東京西徳洲会病院/東邦大学医療センター大橋病院/戸田中央医科大学グループ/長津田厚生総合病院/西東京中央総合病院/日本赤十字医療センター/日本医科大学付属病院/日本鋼管病院/東戸塚病院/日立総合病院/平塚共済病院/松沢病院/武蔵野赤十字病院/横須賀共済病院/横浜新都市脳神経外科病院/横浜総合病院	就職率 88.89% 求人倍率 3.3倍
理学療法 学 科	相澤病院/会田記念リハビリテーション病院/あきやま医院/麻生総合病院/麻生リハビリ総合病院/朝倉病院/熱川温泉病院/いずみ記念病院/磯子中央病院/市ヶケリオン病院/いちほら病院/汐田総合病院/小澤病院/柏厚生総合病院/河北医療財団/川崎協同病院/川崎協同病院/川崎幸病院/ケアセンター習志野/国府台病院/ハードケア横浜小雀/蒲田リハビリテーション病院/河井病院/川崎協同病院/輝生会/九十九里病院/国立病院機構関東信越グループ/小平中央リハビリテーション病院/五反田リハビリテーション病院/埼玉医科大学国際医療センター/埼玉メディカルセンター/済生会平塚病院/腎臓労災病院/湘南鎌倉総合病院/さがみリハビリテーション病院/相模原病院/桜ヶ丘中央病院/山王リハビリ・クリニック/JR東京総合病院/品川リハビリテーション病院/志村大宮病院/湘南鎌倉総合病院/湘陽かしわ病院/新東京病院/新戸塚病院/新百合ヶ丘総合病院/新横浜リハビリテーション病院/聖マリアンナ医科大学病院/聖隷福祉事業団/善来会病院/セントラル大田/草加市立病院/総合病院/総合病院/国保中央病院/東材病院/老人保健施設千代/苑田会リハビリテーション病院/竹川病院/竹口病院/竹口病院/筑波記念病院/鶴川サナトリウム病院/鶴巻温泉病院/東京北医療センター/東京さくら病院/東京慈恵会医科大学附属病院/東京都リハビリテーション病院/東京西徳洲会病院/東邦大学医療センター大森病院/常葉リハビリテーション病院/戸塚共立リハビリテーション病院/虎の門病院/西横浜国際総合病院/日本鋼管病院/鎌馬光が丘病院/博慈記念総合病院/箱根リハビリテーション病院/花と森の東京病院/春山記念病院/広瀬医院/船橋整形外科病院/船橋二和病院/牧田総合病院/南多摩病院/南町田病院/武蔵村山病院/祐天寺整形外科クリニック/湯河原病院/横浜新緑総合病院/横浜なみきリハビリテーション病院	就職率 98.63% 求人倍率 10.4倍
作業療法 学 科	赤羽リハビリテーション病院/上尾中央総合病院/麻生リハビリ総合病院/イムス横浜持田脳神経外科病院/宇治おうはく病院/NTT東日本関東病院/遠州病院/大内病院/鹿教湯病院/蒲田リハビリテーション病院/小澤病院/小澤病院/柏厚生総合病院/河北医療財団/川崎協同病院/輝生会/北里大学病院/久喜すずきの病院/クローバーホスピタル/園央所沢病院/小金井リハビリテーション病院/埼玉石心会病院/さがみリハビリテーション病院/桜ヶ丘中央病院/品川リハビリテーション病院/湘南鎌倉総合病院/新戸塚病院/清智会記念病院/総合川崎臨港病院/総武病院/台東区立台東病院/千葉みなとリハビリテーション病院/筑波記念病院/鶴川サナトリウム病院/東横敬愛病院/中伊豆リハビリテーションセンター/中村古峽記念病院/東大和病院/福井記念病院/福祉医療センター 太陽の園/三宿病院/みどりのリハビリテーション病院/メディカルスイッチ イン クリニック/森山記念病院/大和病院/横浜市立臨平中/神経脊髄センター/横浜新緑総合病院	就職率 100.0% 求人倍率 19.5倍

キャリアサポートセンターの活動

「採用して良かった!」の声をいただくために — 就職活動支援イベント

本学では、キャリアサポートセンター、教員、就職トレーニングプログラムの連携による「三位一体」体制のキャリア支援、就職支援を行っています。
キャリアサポートセンターは就職指導の拠点であり、企業の皆さまが希望される適材の学生を送り出すべく支援システムを整えています。また、「就職トレーニングプログラム」では、成績評価や模擬エントリーシートの評定などをベースに個々

の学生の客観的な「就業力」を算出し、それによってコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力、資格取得への取り組みなど、「選ぶ力、選ばれる力」を伸ばしていきます。
企業様の未来像、そしてそこに必要とする人材像をぜひお聞かせください。「実学主義」で実践力を身につけた本学学生の中から、必ずやマッチする人材をご紹介します。



都道府県別出身者一覧

2018年3月卒業・修了見込学生数(2016年11月1日現在)

	デザイン学部	医療保健学部					メディア学部	応用生物学部	コンピュータサイエンス学部	大学院
		看護学科	臨床工学科	理学療法学科	作業療法学科	臨床検査学科				
北海道			2				6	2	3	
青森県		2	2			1	2		1	
岩手県	2		1		1	1	5		2	
宮城県		1				2	8	2	2	1
秋田県							1		1	1
山形県	2		2			1	2	2		1
福島県	1		1			2	8	6	7	2
茨城県	7	2	3	1	3	8	10	15	19	1
栃木県	2		2		1	3	5	5	13	
群馬県	5	2	1	2			8	7	15	3
埼玉県	30	11	11	6	3	9	54	47	86	7
千葉県	22	12	10	20	6	18	20	10	16	2
東京都	51	38	16	12	13	16	104	85	164	30
神奈川県	36	29	17	24	14	12	92	60	102	13
新潟県		1	1		2		9	4	5	1
富山県	1						3	1	2	1
石川県							1		1	
福井県	1						1	1		
山梨県	3		2	2		1	11	6	10	2
長野県		2	4	4	1	2	11	4	23	2
岐阜県				1			4	1		
静岡県	4	1	5	3		2	28	12	13	3
愛知県	1	1		1	1	1	3	3	1	
三重県							3		2	1
滋賀県							1		1	
京都府					1					
大阪府			1				2			
兵庫県	1						4	1	1	
奈良県							1	1		
和歌山県										
鳥取県						1			1	
島根県			1				1		1	
岡山県	1						1		1	
広島県		1					8		2	
山口県							3		6	
徳島県										
香川県							1			
愛媛県							2		2	1
高知県							2	1	2	
福岡県	2		1	1			5	1	3	
佐賀県							1			
長崎県			2				1			
熊本県	2		1				1		3	
大分県						1	1		1	
宮崎県	1						1	2	2	
鹿児島県			1			1	3	2	3	
沖縄県	1						2		3	1
小計	176	103	87	77	45	83	440	281	520	73

海外

中国	1					1	8	2	3	30
台湾	1							1		1
韓国	1			1			1		5	1
インドネシア										1
マレーシア									4	
ベトナム		1							2	
タイ	1							1		1
パングラティシュ									1	
サウジアラビア							4	1	4	4
UAE										1
イタリア									1	
スウェーデン										1
ブラジル									1	
小計	4	1		1		1	13	5	21	40

合計	180	104	87	78	45	84	453	286	541	113
----	-----	-----	----	----	----	----	-----	-----	-----	-----

1858名卒業・113名修了見込

21世紀に生まれた新しいコンセプトの「サステナブル工学」分野を 発展させ、応用できる工学スペシャリストを育成しています。

工学部では、3学科での各専門分野の教育とともに、

①サステナブル工学の知識と技術を応用できる能力の育成

②コーオプ教育による実践力と就業力の育成

③豊かな教養と国際性を身につけたエンジニアの育成、という3つの特徴ある実学教育を行っています。

生活を豊かにした20世紀の科学技術の進歩は、一方では資源の枯渇や環境問題なども引き起こしました。

21世紀では新しい発想に基づく新しい技術の開発が強く要請されています。

そこで、環境、産業、人間と調和を保ちながら持続可能な社会づくりを支える

新しい工学の「サステナブル工学」に着目しました。

本学部では、サステナブル工学の基礎から実践手法まで身につけます。

また、工学英語科目や英語のテキストを用いた専門科目により国際性を身につけ、

約8週間の企業等での就業体験を含むコーオプ教育により、

サステナブル工学の実践力、現場での適応力、就業力を身につけます。



機械工学科

先進的な機械システムを構築し、 持続的発展が可能な社会を実現します

輸送機器・精密機器・産業用機器、さらにはロボットやマイクログロマシン、医療用機器など、機械工学はあらゆる産業や生産活動を根本から支えています。

機械工学科は、機械・電気電子・システムなどの要素技術に関する知識に加え、先進的システムの開発に欠かせない専門的知識と技術を修得する学科です。

機械の強度設計や性能設計に必要な力学・製図などに関する幅広い技術を身につけ、持続的発展が可能な社会の実現をめざすサステナブル工学のコンセプトに基づき、新たな機械システムを創造する人材を育成します。

応用化学科

省エネルギーでエコロジークな社会に貢献できる先進的材料を創造します

化学とは、原子・分子レベルで設計・合成を行い、優れた機能を持つ先進的材料を生み出す学問です。

応用化学科では、有機・無機・バイオ・高分子などの化学の基幹分野を、サステナブル工学の観点から協調・融合させて、地球環境や社会に負荷を与えない材料の創造を

電気電子工学科

産業や暮らしの未来を、 最先端の電気電子工学で切り拓きます

太陽電池や電力ネットワーク、電気機器やコンピュータ、そして機器に組みこまれた微細な電子部品まで、電気電子工学は電気を使用するあらゆる分野で役立ち、豊かで安心な生活を創造する原動力となっています。

電気電子工学科では、電気・電子回路や電気磁気学などからコアとなる基礎科目を学び、さらに電力機器・エネルギー・電子デバイス・センサー工学といったさまざまな専門科目を修得します。この電気電子工学の技術を、持続的発展が可能な社会の構築に必要なキーテクノロジーと位置付け、高度な専門知識と技術を追究し、先進的な電気電子システムを創造します。

追究します。また、それらを用いて省エネルギーに貢献する先進的なデバイスやシステムの実現をめざします。

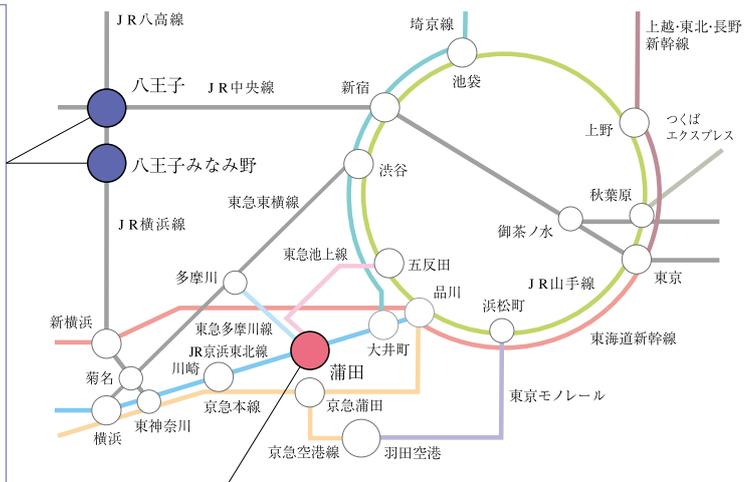
そして化学工業・石油産業・鉱業・金属工業などの研究開発の分野で、サステナブル工学を応用して活躍できるような技術者・研究者を育成します。

交通案内

八王子キャンパス 本部棟1階

●交通案内
 JR中央線「八王子」駅南口からスクールバス約10分
 JR横浜線「八王子みなみ野」駅西口からスクールバス約5分

東京駅から「東京」駅より中央線で「八王子」駅まで約50分
 横浜駅から「横浜」駅より横浜線で「八王子みなみ野」駅まで約47分



蒲田キャンパス 3号館1階 大学事務局内

●交通案内
 JR京浜東北線・東急池上線・東急多摩川線
 「蒲田」駅西口から徒歩2分

東京駅から「東京」駅より京浜東北線で「蒲田」駅まで約20分
 横浜駅から「横浜」駅より京浜東北線で「蒲田」駅まで約20分

求人のお問い合わせ・ご質問は **キャリアサポートセンター**へ

八王子キャンパス
TEL.042-637-2117
FAX.042-637-2168

蒲田キャンパス
TEL.03-6424-2121
FAX.03-6424-2112

MAIL jm-qjin@stf.teu.ac.jp (両キャンパス共通)

求人申込票は「会社書式」「本学指定書式」いずれでもお受けします。「本学指定書式」は本学ホームページからダウンロードできます。
<http://www.teu.ac.jp/>

本学併設校、日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校へのご求人については下記までお問い合わせください。

日本工学院八王子専門学校
TEL.042-637-3159

日本工学院専門学校
TEL.03-3732-5610



[八王子キャンパス]
 〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1

[蒲田キャンパス]
 〒144-8535 東京都大田区西蒲田5-23-22

併設校 日本工学院専門学校
 日本工学院八王子専門学校
 日本工学院北海道専門学校